

2026年4月1日

朝日大学病院 頭頸部センターの  
外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ  
「 頭頸部癌センチネルリンパ節における制御性T細胞の観察 」  
への協力のお願い

朝日大学病院 腫瘍センターでは、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究の対象：** 2023年4月1日～2026年3月31日の間に、朝日大学病院 頭頸部センター(歯科・口腔外科、頭頸部外科・耳鼻咽喉科)においてセンチネルリンパ節の検出を受けられた方

**研究期間：** 2026年4月1日～2028年3月31日

**研究目的・利用方法：**

頭頸部癌におけるセンチネルリンパ節は、腫瘍から最初にリンパ流が到達するリンパ節であり、免疫応答の変化が早期に生じると考えられています。近年、腫瘍免疫においてT細胞のひとつである制御性T細胞は免疫を抑制し腫瘍の進展に関与しているといわれています。対象となる患者様の保存されている病理標本ブロックからT細胞のマーカー(CD3)および制御性T細胞のマーカー(Foxp3)に対する免疫組織化学染色を行い、センチネルリンパ節とその他のリンパ節におけるマーカー陽性細胞数を計測し腫瘍の進展に関与が示されているか観察します。

**研究に用いる試料・情報の項目：**

対象となる患者様に実施された手術で摘出したリンパ節の標本に含まれる病理学的情報

**研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：** 2026年4月1日

**研究への参加辞退をご希望の場合**

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、朝日大学病院医学倫理審査委員会において審査、承認され、病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び朝日大学病院に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

**研究責任者および連絡先**

朝日大学病院 頭頸部外科・耳鼻咽喉科

氏名：松塚 崇

電話番号：058-253-8001 (代)

